

# 所 信

副理事長兼未来の刈谷創造室室長 杉浦厚毅

## 〈所信〉

(一社)刈谷青年会議所は先人たちの努力によって56年もの長きに渡り、果敢な挑戦と成長を続けてきました。今後もその成長が続いていくか否かは、全てにおいて現役会員の意識と取組に懸かっています。しかしその活動は現在、混迷した場面が多々あるように感じます。事業の企画遂行にあたり、背景・目的・期待される効果といった根幹の部分を見失ったり、自らの成長や活動の意義に確かな理念を抱く事ができず、積極的に活動できないメンバーも増えていきます。ただし、そうした現状があるからといって、時代の変化だとか、歴の浅い会員が増えたという事で片づけてはならないと考えます。人は鏡のように反応するのであって、委員長や委員会が混迷状態にあるならば、それは役員員の努力不足を映し出しているに過ぎません。こうした点の反省なしに他に原因を求めているようでは、当団体に今後の成長はないと考えて然るべきであるし、私自身、役員を務める自らへの戒めとしていきたいと考えます。

私の考える理想の青年会議所活動と組織の成長は、自らの修練と互いに切磋琢磨できる楽しさにあります。それはかつて敬愛する先輩諸兄が私に授けてくれたものでもありました。私も役員として、一人でも多くのメンバーにその楽しさを伝えられるような存在でありたい。そのためにもまず私自身が副理事長という大役を演じる中で自分自身を律し、活動に対しては常に率先垂範の姿勢を示してまいります。特に近藤委員長、内藤委員長とは真剣に向き合い、語り、喜び、悩み、苦しむ中から、事業の成果とお互いの成長を讃え合えるような一年にしていきたいと考えます。

そして最後になりますが、副理事長としての私の任務は(一社)刈谷青年会議所の定款にもありますとおり、理事長を補佐することにあります。貴重な一年のなかで最も優先すべき事を可能な限り選択し、浅山理事長の掲げる雄大な理想の実現を、事業、運営、両面から力強くサポートしてゆく。以上が私に託された使命であり、目指すべき到達点であると信じる所です。